

自動車教習所と医療機関の連携に関する 実態調査報告書

(調査期間:2024年10月~12月)



公益社団法人

北海道作業療法士会

Hokkaido Association of Occupational Therapists

(地域部運転と地域移動支援推進課)

要旨

- ◆ 北海道内の自動車教習所と医療機関の連携状況に関する実態を明らかにすることを目的に、郵送調査を行った(2024年10~12月).
- ◆ 対象は、一般社団法人北海道指定自動車教習所協会に所属する教習所ならびに、教習所協会に所属していないが個別に調査票郵送の許可を得た自動車教習所(4施設), 合計74施設とした. 回収率は60.8%(45/74施設)であった.
- ◆ 医療機関との連携に基づく実車評価を行っている施設は11施設(回答施設の約30%)であった.
- ◆ 実車評価を行っている施設は、医療機関との連携の必要性を感じていた. 中には、指定自動車教習所協会や公安委員会を含めた連携体制のもと、障害者に対する実車評価の枠組み構築を望んでいた. 一方で、評価費用、繁忙期対応、実車評価時間、評価責任に課題を持っていた.
- ◆ 実車評価を行っていない施設は、連携の必要性を感じていたとしても、人員不足、情報不足により連携が困難な状況にあった.
- ◆ 北海道作業療法士会からの連携支援を望んでいる施設は12施設(回答施設の約30%)であった.
- ◆ 発達障害者の新規免許取得者に対する教習では、医療機関との情報共有はされていなかった.

調査概要

【調査の目的】

北海道内の自動車教習所と医療機関の連携状況に関する実態を明らかにすること。

【調査期間】

2024年10月～12月

【調査方法と対象】

郵送調査。一般社団法人北海道指定自動車教習所協会に所属する教習所ならびに、教習所協会に所属していないが個別に調査票郵送の許可を得た自動車教習所(4施設)の管理者宛てに調査票を書面にて郵送した。

【回収率】

回収率 60.8% (45/74)

<地域別回収率>

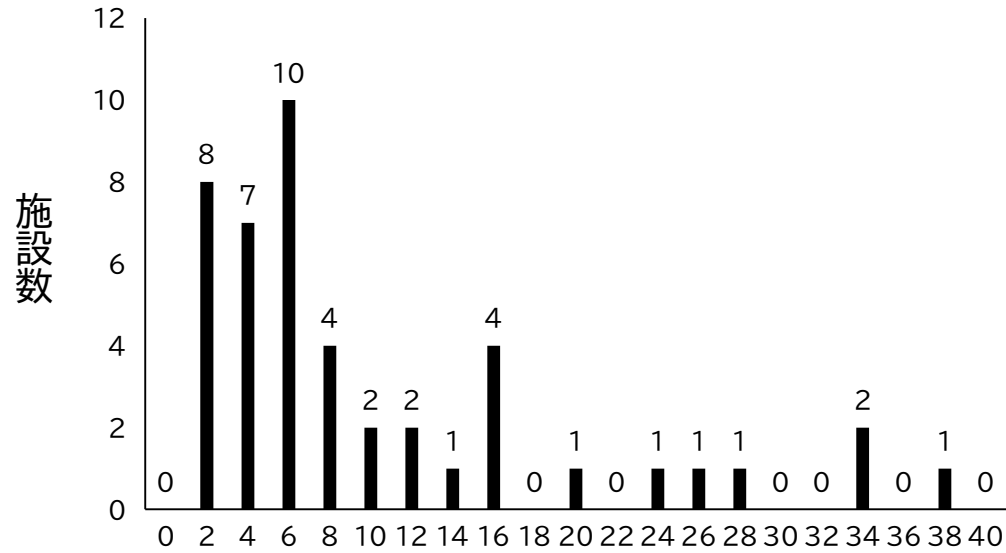
札幌支部	57.1% (8/14)	空知支部	80.0% (4/5)
石後支部	80.0% (8/10)	旭川支部	50.0% (6/12)
函館支部	14.3% (1/7)	北見支部	57.1% (4/7)
日胆支部	66.7% (6/9)	釧路支部	80.0% (8/10)

※地域は北海道指定自動車教習所協会の支部で分類
※北海道指定教習所協会に所属していない4施設も支部に含めた

基本情報

【職員構成】

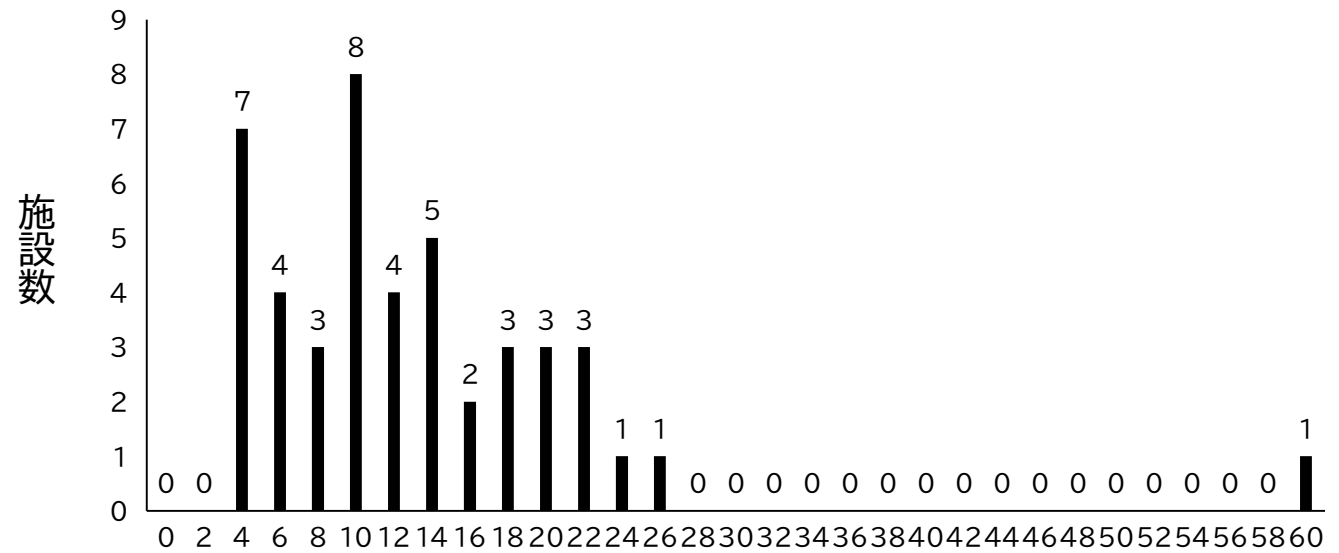
★ 教習指導員数のヒストグラム



教習指導員数

横軸のデータ幅は2人に設定して表示しています。
例えば、「2」は教習指導員が1人の施設と2人の施設の合計が8施設あります。

★ 技能検定員のヒストグラム



技能検定員数

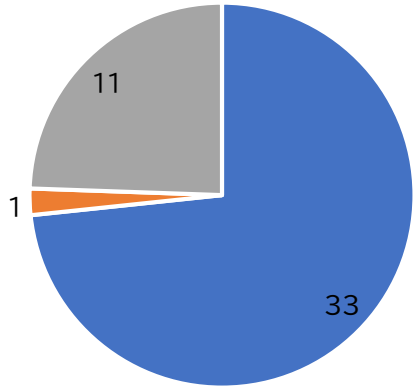
横軸のデータ幅は2人に設定して表示しています。
例えば、「4」は技能検定員が3人の施設と4人の施設の合計が7施設あります。

★ 交通心理士数：12名(8施設)

全施設(45施設)への質問

(質問2-12は現在も実車評価を行っている施設を対象とした質問)

【質問1. 医療機関との連携(医療機関からの依頼・紹介)に基づく対象者の実車評価実績は?】

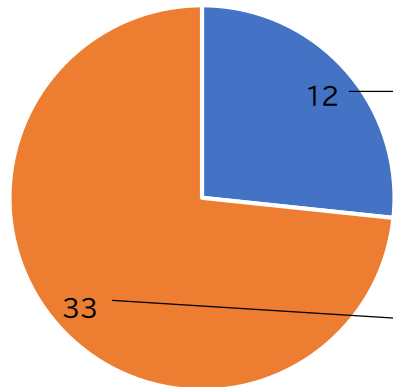


32.4% の施設が

医療機関との連携に基づく**実車評価を実施**している

■ ない ■ 過去に行っていた ■ 現在も行っている

【質問13. 医療機関との連携の必要性を感じますか?】



12施設は医療機関と連携していない

医療機関と連携しているすべての施設(12施設)は「必要性を感じる」と回答
医療機関と連携していない21施設は「必要性を感じる」と回答

■ 感じない ■ 感じる

【質問14. 医療機関との連携を進める上で(既に連携をしている場合は、連携を継続する上で)、障壁となっている点は?】

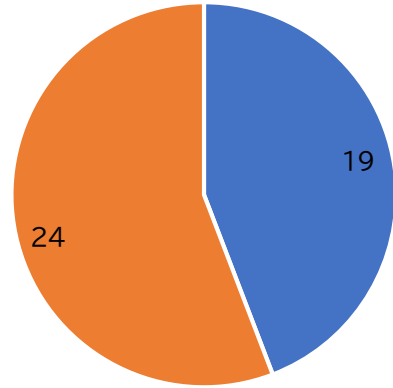
《連携実績のある施設》

- ◆ 必要に応じて連絡をいただき対応しています。こちらは走行に関する補助やアドバイスを行っていますが、決定や評価については医療機関とご本人で相談していました。
- ◆ 医療機関との連携は7年目を迎え、現在では特に問題点はありません。
- ◆ 教習・講習料金が上がったため、評価費用が上がってしまいました。自己負担額の増。
- ◆ 実車評価に必要な時間、料金に対する患者などへの理解と同意。50分では難しい。医療機関の方でも温度差を感じる時があるので、運転再開に向けての意見交換や勉強会をしていきたい。
- ◆ 事前にリハビリ担当者と話し合いをしている。
- ◆ 繁忙期は申し込みがあっても希望に応じて予約を取ってあげられない。
- ◆ ①どの程度の障害まで自動車学校で対応できるか分からない、②1回の運転観察では、よほど目立った内容がない限り運転を継続していいのかの判断を下すのは難しい。

《連携実績のない施設》

- ◆ 医療的な知識がないこと。
- ◆ 実施していないのでわからない。
- ◆ 自動車学校としての評価責任。
- ◆ 対応できる期間が現在は高校生の集中しない4-8月と限定される。高校生の入所時期が年間を通じ平準化しないと連携しても、この傾向は変わらない。特に、10-3月は全く対応できない。
- ◆ 連携可能な医療機関がどこなのか不明ですが、恐らく遠隔地だと思いますので、連携は難しいと考えています。リモート相談であったり、アドバイスを受けるだけでも、向上できるかもしれませんね。
- ◆ 順即な連絡への対応。
- ◆ 教習においては、少なからず法的に(道交法)規制があるため、教習所の判断だけで、実施できない部分がある。
- ◆ 近郊に頼れる機関がない。
- ◆ グループ系列校の学校で対応しています。
- ◆ 指導員数が少ないので、対応が難しい。
- ◆ 人手不足により通常業務以外の事を行うことは現時点では難しい。しかし、今後は必要だと感じる。一度、お話を聞いてみたい。
- ◆ 具体的に話を進めている訳ではありませんが、料金、施設内の階段などの設備、改造車両に対応できるか、など。
- ◆ 情報不足。
- ◆ ①体に障害がある方の身障者用の自動車がない、②繁忙期になると体制の確保が難しくなる恐れがある。

【質問15. 北海道作業療法士会の自動車運転と地域移動支援に関する研修に関心はありますか？】



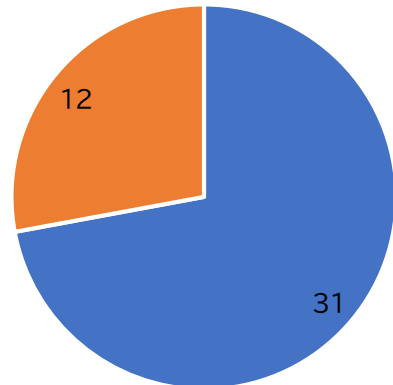
■ ない ■ ある

55.8% の施設が

自動車運転と地域移動支援の研修に関心がある

- ※ 「関心がある」施設の62.5%(15施設)が研修会案内メール受信を希望
- ※ 15施設中9施設は医療機関との連携に基づいて実車評価を実施している

【質問16. 北海道作業療法士会による医療機関との連携支援を希望しますか？】



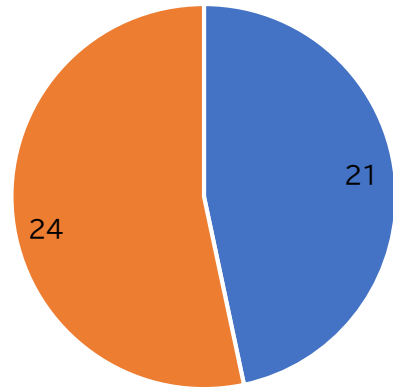
■ 希望しない ■ 希望する

27.9% の施設が

北海道作業療法士会による医療機関との連携支援を希望している

- ※ 「希望する」12施設中5施設は医療機関との連携に基づいて実車評価を実施している

【質問17. 新規免許取得者で発達障害(自閉症スペクトラム症、学習障害など)をお持ちの方への教習経験はありますか？】



■ ない ■ ある

53.3% の施設が

新規免許取得を希望する発達障害者に対する教習経験がある

※ 「経験がある」すべての施設は、教習期間に医療機関と情報を共有していなかった

【自由記載】

- ①路上を希望される機関がありますが、現在、運転免許試験場からの指導で場内のみになっており要望に答えられておりません。②動画撮影を希望された場合、周りの個人情報の観点から申し訳ありませんが制限をかけさせて頂いております。
- 医療機関ともそうですが、指定協. 公安委員会との連携までとれるようになってほしいと思います。
- 山口県では「山口県版運転再開ハンドブック」というものが有り、福岡県では「医療連絡協議会」(病院・県警・自動車学校の各職員によって構成)で情報が一括管理されている。北海道も支援体制の拡充・充実となるよう一日も早く枠組みが確立すればと思います。
- 少子化, 人口減に進む地域において、どのくらいの需要があるのか。発達障害者の教育, まして運転となれば専門の指導員も揃えなければならない事もある。責任ある対応が必要。
- 今後、自動車学校と医療機関の連携は必要だと思っておりますが、現在当校は今実施している業務で精一杯の状況です。申し訳ないのですが。
- 現在、日高徳洲会病院リハビリ科医長と連携について協議中。
- 発達障害をお持ちの方の場合、入校前に親御さんと意見交換しており、「運転免許を取得させたいが実際には運転させない」と仰る方がいたり、教習に来なくなった生徒の親に連絡しても無関心だったりと様々なケースを経験しました。親御さんの中には、「自動車学校に行かせれば、必ず運転免許がもらえる」と間違っている方もいます。こういう親御さん対策まではして頂けないですよね。
- 連携に関して大切な事であり、必要性を感じているところであるが、当校のように小規模の校所では指導員が各々複数の業務を掛け持ちしている状況であり、現時点で本来の業務にも影響がでている。更に、高齢者講習などの業務も増加しており、何より人員の確保が優先事項となっていることから医療機関との連携は難しいのが現状である。
- これまでに養護学校生徒が入学して、運転免許取得の実例がありますが、医療機関と連携したことはありません。今後、障害者の方が入校を希望される場合は、運転免許試験場と連携して、希望者の社会進出を後押しできるように最大限の配慮は行いたいと思います。
- 質問14でも書きましたが、一度お話を聞いてみたい。
- 当校の規模では、担当者確保ができないため実施は難しいです。

医療機関との連携に基づく実車評価実施施設(11施設)への質問 (質問2-12)

※施設状況を把握する目的で、各施設の回答を記載しています。施設名はA~Kに符号化しています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
指導員数	11	6	33	12	7	10	6	4	16	15	23
検定員数	8	13	22	17	11	14	14	23	11	11	59
年間実績	1-4件	11-20件	21-30件	11-20件	21-30件	11-20件	1-4件	1-4件	1-4件	1-4件	5-10件
評価時間	50分	50分	50分	50分	50分	60分	50分	60分	50分	60分	100分
費用	6380円	18810円	7700円	6750円	6600円	5000円	5500円	6100円	5500円	11000円	19800円
(備考)		(車外にも1名の指導員が参加し、事前の準備と説明。医療機関担当者(2名)との打ち合わせも有り。3時限分の費用)	(2024年4月より7700円に値上げ。それまでは5500円)		(2時間以上から割引あり)	(医療機関への報告書作成は追加7000円)					
評価場所	場内と路上	場内のみ	場内のみ	場内と路上	場内と路上	場内と路上	場内と路上	場内のみ	場内のみ	場内と路上	場内と路上
担当教員数	1名	1名	3名以上	3名以上	1名	3名以上	1名	1名	3名以上	2名	3名以上
繁忙期の受け入れ	可	可	可	可	不可(相談可)	不可	不可	可	不可	不可	可
経験のある障害	高次脳機能障害	高次脳機能障害	高次脳機能障害, 身体障害(四肢体幹障害),	高次脳機能障害	高次脳機能障害	高次脳機能障害	高次脳機能障害	高次脳機能障害	高次脳機能障害	高次脳機能障害	高次脳機能障害, 身体障害(四肢体幹障害),

医療機関との連携に基づく実車評価実施施設(11施設)への質問 (つづき)

※施設状況を把握する目的で、各施設の回答を記載しています。施設名はA～Kに符号化しています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
医療機関からの事前情報		年齢, 性別, 身体機能状況, 認知機能状況, 視力・視野状況, 特に確認して欲しい運転行動, 免許情報, ドライビング・シミュレーター結果	年齢, 性別, 身体機能状況, 認知機能状況, 視力・視野状況, 聴覚状況, 特に確認して欲しい運転行動	年齢, 性別, 身体機能状況, 認知機能状況	年齢, 性別, 身体機能状況, 特に確認して欲しい運転行動, 障害の影響, 違反歴, 運転再開の動機, 病前の自身の運転評価, 再開が困難になった場合の代替案	年齢, 性別, 身体機能状況, 特に確認して欲しい運転行動, 病名, ドライビング・シミュレーター結果, その他教習所が知りたい情報をFAXで送ってもらっている	年齢, 性別, 身体機能状況	年齢, 性別, 身体機能状況, 聴覚状況	年齢, 性別, 身体機能状況	年齢, 性別, 身体機能状況, 認知機能状況, 特に確認して欲しい運転行動	年齢, 性別, 身体機能状況, 認知機能状況, 特に確認して欲しい運転行動, ドライビング・シミュレーター結果
患者への教習所としての同意書	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし	あり	なし
医療機関へ報告手段	口頭	書面と口頭	書面と口頭	なし	口頭	書面と口頭	書面	書面と口頭	書面	書面	書面
医療機関は医師による公安委員会用の診断書を作成していることを知っている	知らない	知っている	知っている	知っている	知っている	知っている	知っている	知っている	知っている	知らない	知っている
改造車両	所有している	所有している	所有している	所有していない	所有していない	所有している	所有している	所有していない	所有していない	所有していない	所有していない
(具体的内容)	(左アクセル, ハンドル旋回装置)	(手動アクセルブレーキ装置, 左手用ウィンカー装置, 左下肢用アクセル装置, 左手操作用ハンドルノブ)	(オートスピーコン車, 手動用アクセルブレーキレバー, 左足用アクセル, 片手ハンドルスピナー, 左側ウィンカーレバー)			(左アクセルペダル踏み替え装置, 急加速軽減抑制装置, 旋回機)	(左足アクセルペダル, ハンドルスピナー, 左手ウィンカー変換レバー, ハンドコントロール(左手でアクセル・ブレーキ・ウィンカー))				